

# JPMA Standard Paint Colors

## 色選びのKey Item 2019年K版 塗料用標準色

実用色 654 色収録  
新色 60 色

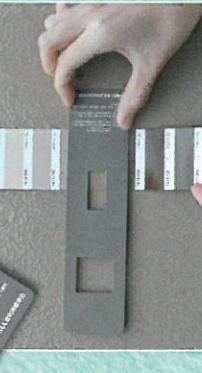


### 塗りたい色を的確に伝えるツール

一口に“赤”や“青”と言っても、人それぞれ思い浮かべるイメージは異なります。そこで様々な人と色の情報を共有するにはそのもののズバリの色を指定できる色見本を欠かすことができません。(一社)日本塗料工業会が隔年で発行している「塗料用標準色」は世界最大の発行部数を誇り、実際の塗料を用いて制作している極めて精度の高い色見本帳です。塗料で再現できる出現在頻度の高い色はもちろん、JISをはじめ各種団体が定める規定色、さらに色の見えにくい方に配慮したカラーユニバーサルデザイン対応色なども収録しています。本標準色記載の色番号で指定すれば、日本国内のいずれのメーカー、塗料販売店、塗装店にご発注いただいてもご希望の色を入手することができます。

### 絶えず進化し続ける“塗料用標準色”

- “ご要望の多かった内装や消し見本(全36色)を収録。
- カラーデザイナー待望の新色相1.25Y(全16色)を収録。
- JIS安全色や配管識別、景観配慮型防護柵色等を収録。
- カラーユニバーサルデザイン「CUD推奨配色セット」を収録。
- 1ページの色票を8色から9色に変更。(パケット版)
- 全色鉛フリーアート料を採用。
- 複数や色の変化がほとんどありません。
- 色票番号だけで、建築関係者に正確な色伝達が可能。
- 色を比べる際に差が判りやすい新「比色マスク」付き。(パケット版)



〔CUD監修〕  
東京大学分子細胞生物学研究所 准教授 伊藤 啓

〔監修〕  
(一社)日本塗料工業会 色彩アドバイザー 文化学園大学名誉教授 北畠 錠